

大 人 の 仲間 入りを祝う

花巻市手をつなぐ育成会とボランテ障がいのある子どもの保護者で組 「第4回成人を祝う集い」を開きま 今回は、 プあおぞらは2月2日、 ホテ しル れ係年た花 イ織 。 城アす でグる

ル

- 典に花を添えました。 このほか、祝いの踊りなども: に運びました。 に運びました。 1日生まれの9人が出席。家族 〈の仲間入りを祝い、ワインかれた色紙に記念の手形を人が見守る中、9人がそれの9人が出席。家族や関係-992年4月2日~94年 の9人が出席。家族992年4月2日 ンを を押ぞ者4 式

した。

め



スーツを汚さないように、かっぽう着を身に着けて手形を押す 新成人

地 域の宝 火災 から守 れ

寺で実施されました。 デー(26日)を前に、市内4カ所の、文化財防御訓練が1月19日、文 月 19 神 化 社 財 や防 お 火

トーブが転倒し出火したとの想定で、119関係者など約110人が参加。地震で石油スはじめ、花巻北消防署、婦人消防協力隊、神社れた訓練には、地元の第12分団の消防団員をこのうち石鳥谷町好地の熊野神社で行わ 給食など、 番通報、初期消火、重要物品搬出 一連の訓練を行 Q重な文化品を行いまし. した。 救護、応急

参加者は、 防 火 D ιÙ 心構えを新れ、地元の貴 の貴 た に し τ 財を守る ま U た。 た



機敏な動作で火災防御訓練に取り組む消防団員の皆さん

楽 U < 笑顔で国際交流

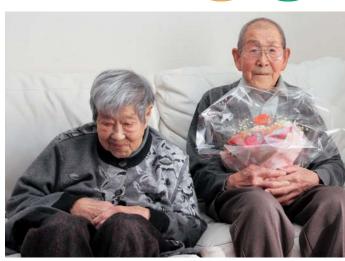
どもたちが、国際交流プログラムを通じて、文化会館で開催され、花巻学童クラブの子援する「あそびプラス〇ne」が1月17日、東日本大震災の被災地の子どもたちを応 当日は、若葉小学校の外国文化に触れました。 Ð 子 応

フランス、日本のボランティア6人を歓迎。66人が、詩の群読や合唱などで韓国と台湾、 がころんだ」などの遊び 年生の児童

れ合う子どもたちの



中国語で「じゃんけん列車」に挑戦する子どもたち



二人そろって100歳になり、祝福を受ける菊池利夫さん、ヨリさ ん夫婦



長ぐつアイスホッケー大会で、熱戦を繰り広げる選手たち



ミヒェル・ペーターさん(右から2人目)が講師を務めたスイス の家庭料理作り



「これまで生きられるとは、自分でもびっくんと夫婦そろって大台に到達。利夫さんはたして花束や記念品が贈呈されました。日、100歳の誕生日を迎え、市からお祝い日、100歳の誕生日を迎え、市からお祝い日、100歳の いました。 いました。 す」と感謝-ヨリさんは「ただただ、ありがとうございりしている。皆さんのおかげです」と喜び 夫婦そろって 、 家 族 の末永 U ま も U た。 親 1 「戚の皆 0 康 と 0 長 さ 歳 寿ん に をが盛自 」と喜び、 大に 宅に 祝集 ま くはさ い 29 の7地区から約80人が参加し、地した氷の上を駆け回る同競技。石鳥和にスティックを持ってリンクました。 した攻防を展開。転倒したり、選手同しながらも、懸命にボールを追いかけ選手たちは、ツルツルと滑る足元 < IJ ら大きな声援が 氷上で熱戦 ï グ戦で熱戦を繰り広げま つか ったりする姿も見られ、 長靴アイスホッ 上がって いま した。 した。 ナで開催さ し、地区対抗シンクに張ら 大会」が2 応 ケ れ

らしについて学習。日本と友好関係を築いるしたついて学習。日本と友好関係を築いる「スイスのくらしを知ろう」が2月1日、花橋のためので行われました。 参加者の皆さんは、スイス特産のチーズ務めました。 「スイスのくらしを知ろう」が2月1日、花 花巻国際交流協会が主催の多文化サロン
- ミナニン C耳角マジとミーナ